

2025 年 2 月 14 日

## 実験実習で生じた試料等の医学研究への利用についてのお願い

### ◎ はじめに◎

食物栄養学科では、実験実習科目において、蓄尿、尿中物質の分析、食事調査を実施してきました。この実験・実習で生じた試料とデータは、すべて ID で匿名化されており、学科内にて厳重に保管されています。あなたの卒業後には、これら『実験実習で生じた試料等』を、今後の医学の発展に寄与するような研究目的のために利用させていただきたいと考えています。同意が得られた方の提供試料等のみ、研究に利用されることとなります。提供を依頼したのは調査時 2023 年 6 月に 18～22 歳の方です。**同意をしない場合でも、あなたに不利益となるようなことは一切ありません。**

### 1. 実験実習で生じた試料等の項目

実験実習で生じた試料等とは、以下の項目です。

- ・24 時間蓄尿による尿試料
- ・尿中物質測定値
- ・秤量法による食事調査データ
- ・食物摂取頻度調査データ
- ・身体情報（年齢、身長、体重等）

### 2. 実験実習で生じた試料等を研究へ利用する者

あなたから提供された試料とデータを研究へ利用するのは、食物栄養学科所属の教員をはじめとする倫理審査を受けて承認された研究者のみです。

### 3. 実験実習で生じた試料等の利用について

実施される研究の内容については、本学等の倫理委員会で十分に審議され承認されたものに限りま

### 4. 実験実習で生じた試料等の管理について

あなたの卒業後には、匿名化 ID と個人情報と紐づけることが出来る「対応表」を廃棄します。そのため、個人を特定できる情報の取り扱いはありません。試料および情報の管理は、学科教員が行います。新たに個人情報を収集することはありません。既存の試料・情報はすでに匿名化されているものであり、本研究に使用する場合にも匿名化情報を取り扱います。

### 5. 研究に関する資料・情報の開示について

学科専用 HP 内などで提供試料および情報の研究への利用目的、利用方法、研究実施者名を公開し、皆さんがいつでも閲覧できるようにいたします。現在 HP 改訂中のため、2025 年 2 月 19 日以降は、問い合わせ先までお問い合わせください。

### 6. 研究成果の公表

研究の結果は専門の学会や学術雑誌に発表されることがあります。個人情報を取り扱わないため、参加者個人を同

定できるような情報が外部に公表されることはありません。

## 7. 自由意志による同意と同意撤回の自由

今回の研究利用に関して同意をするかどうかは、あなたの自由意思によります。同意しないことによって、不利益な対応を受けることはありません。また、一旦同意した場合でも同意の撤回は可能です。対応表を廃棄した後は、IDと氏名を紐づけることは出来ません。一旦提出した同意を撤回したいと思った場合には、【2025年3月24日】までに、問い合わせ先へご連絡ください。

### 問い合わせ先

生活環境学部食物栄養学科・助教 作田真実

TEL 0742-20-3493 E-mail [m.sakuda@cc.nara-wu.ac.jp](mailto:m.sakuda@cc.nara-wu.ac.jp)

または

生活環境学部食物栄養学科・特任助教 森田恵美

TEL 0742-20-3453 E-mail [e.morita@cc.nara-wu.ac.jp](mailto:e.morita@cc.nara-wu.ac.jp)

以上の内容をよくお読みいただき、ご理解いただいた上で、「**実験実習で生じた試料等の医学研究への利用**」に関して同意いただける場合には、添付の同意書を提出してください。わからないことや不安なことなどありましたら、いつでも上記連絡先までお問い合わせください。